

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【環境政策課】</p> <p>琵琶湖環境行政企画調整費</p>	<p>145,039 (151,268)</p> <p>国 76,189</p> <p>⊖ 68,850</p>	<p>琵琶湖環境行政の企画および総合調整を行う。</p> <p>総 1 国立環境研究所移転関連事業 135,268</p> <p>平成29年4月に設置された国立環境研究所琵琶湖分室と連携して、新たな水質管理手法、水草の適正管理、在来魚介類のにぎわい回復に資する研究等を実施する。また、研究成果等を水環境ビジネスや琵琶湖漁業の活性化、琵琶湖の保全・再生につなげる産学官金連携による取組を推進する。</p>
<p>試験研究費 (琵琶湖環境科学研究センター)</p>	<p>117,942 (101,709)</p> <p>財 41</p> <p>繰 5,500</p> <p>諸 1,000</p> <p>⊖ 111,401</p>	<p>平成29年度からの3か年計画である「琵琶湖環境科学研究センター第五期中期計画」に基づき、琵琶湖と滋賀県の環境に関する政策課題の解決を目的とし、水や大気、化学物質等の継続的なモニタリングと試験研究を推進する。</p> <p>1 試験研究の推進 30,111</p> <p>「琵琶湖流域生態系の保全・再生」「環境リスク低減による安全・安心の確保」「豊かさを実感できる持続可能社会の構築」を琵琶湖と滋賀県の環境における基本的課題とし、その詳細な現状把握や環境情報・知見の総合的な解析を行うとともに、政策提言や課題提起を行うため、試験研究を推進する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
管理運営費 (琵琶湖博物館)	349,151 (327,730) 国 11,125 使 93,720 繰 1,900 諸 4,375 〇 238,031	琵琶湖博物館の管理運営を行うとともに、効果的な広報を行う。 総 1 新琵琶湖博物館創造推進事業 27,950 博物館のリニューアルの効果を高め、利用者の拡大と定着を図るため、県民参加型交流会や移動博物館の開催等、県民やリニューアルの趣旨に賛同する企業等と連携して認知度向上の取組を行うとともに、教育旅行のプロモート等による誘客促進の取組を行う。
調査・資料収集事業費 (琵琶湖博物館)	121,832 (130,516) 使 37,355 繰 4,696 諸 7,130 〇 72,651	「湖と人間」について、幅広いテーマで研究・調査に取り組むとともに、成果の発信、博物館資料としての活用、水族資料の管理等を行う。 1 研究調査の実施 23,293 琵琶湖の生成や、琵琶湖と人々の関わりに関する研究に取り組むとともに、琵琶湖地域の自然、歴史および暮らしの研究・調査を総合的に推進する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
展示事業費 (琵琶湖博物館)	411,621 (110,551) 使 74,076 財 760 寄 27,000 繰 825 起 219,500 ⊖ 89,460	研究・調査の成果や地域に根ざした身近な話題を材料として、人と自然の関わり等について展示を行うほか、展示交流空間のリニューアルを計画的に進める。 1 企画展示の開催 9,248 企画展示「ねむる太古の森ー 埋没林・化石林 (仮称)」を開催する。 2 展示交流空間再構築事業 336,785 「新琵琶湖博物館創造基本計画」に基づき、第2期リニューアルとして交流空間の再構築を行うため、樹冠トレイルやディスカバリールーム、おとなのディスカバリー等の整備・改修を行う。 また、第3期リニューアルとしてA展示室およびB展示室に係る展示設計を行う。
環境学習推進費 (琵琶湖博物館)	2,928 (2,945) ⊖ 2,928	環境学習の拠点である琵琶湖博物館環境学習センターを運営する。 1 環境学習センター事業費 2,928 滋賀県環境学習の推進に関する条例および「第三次滋賀県環境学習推進計画」に基づき、体系的・総合的な環境学習を推進する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【琵琶湖政策課・琵琶湖保全再生課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>163,241 (136,913)</p> <p>国 68,404</p> <p>寄 900</p> <p>繰 46,675</p> <p>起 23,000</p> <p>⊖ 24,262</p>	<p>琵琶湖の総合保全の推進に必要な調査・事業を実施するとともに、琵琶湖保全・再生の方向性等についての検討を進める。</p> <p>1 琵琶湖総合保全対策費 87,927</p> <p>(1) 早崎内湖再生事業 84,876</p> <p>早崎内湖再生事業の推進に必要な築堤工事等を実施する。</p> <p>(2) 湖沼水質保全計画（流出水対策等）推進事業 1,515</p> <p>「赤野井湾流域流出水対策推進計画」に基づくモニタリング等を実施する。</p> <p>2 マザーレイクフォーラム推進事業 1,800</p> <p>多様な主体が思いと課題を共有し、団体・地域・分野を超えたつながりを育むとともに、「マザーレイク21計画」の進行管理および評価・提言を行う場となるマザーレイクフォーラムを推進する。</p> <p>③ 3 水質評価指標としてのTOC等導入に向けた調査研究 35,575</p> <p>「琵琶湖における新たな水質管理のあり方懇話会」の議論を踏まえ、有機物収支の把握および水質生態系評価手法の構築に関する調査研究を行うとともに、生態系保全に向けた新たな水質管理のあり方について検討する。</p> <p>4 湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信 3,828</p> <p>第17回世界湖沼会議への参加等を通じて、琵琶湖における取組を世界に向けて発信し、国際貢献を行うとともに、世界の湖沼関係者等との関係構築や情報収集、ビジネスへの展開等を図る。</p> <p>④⑤ 5 おもしろ下物ビオトープ水辺のにぎわい創生事業 27,500</p> <p>下物ビオトープを南湖におけるビオトープ拠点として整備し自然と触れ合う場を創出することで、環境教育の機会を充実させるとともに、周辺施設等との連携により烏丸半島の活性化を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>⑥ 琵琶湖保全再生推進事業 2,998 琵琶湖の保全再生に向けて、国や下流府県市との連携を推進するとともに、「琵琶湖保全再生計画」や「マザーレイク 21 計画」の進行管理・関連施策推進に係る検討およびこれまでの取組の評価や課題整理等を行う。</p> <p>⑦ 琵琶湖活用の更なる広がりづくり事業 400 琵琶湖の活用を推進するため、全県的な「(仮称)琵琶湖活用推進会議」を立ち上げ、多様な主体に向けた啓発や発信等を行うとともに、新たな連携の促進により、琵琶湖と関わる機会や関わりを持つ人を増やす。</p>
環境政策推進費	<p>23,714 (8,858)</p> <p>繰 981</p> <p>⊖ 22,733</p>	<p>持続可能な社会づくり推進に向けた取組を実施する。</p> <p>1 体系的な環境学習推進事業 2,912 幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践の支援、環境学習に係る教材作成等を行い、「第三次滋賀県環境学習推進計画」の体系的・総合的推進を図る。</p> <p>2 県内大学生等への琵琶湖体験の機会提供 884 琵琶湖の魅力を体験する湖上ツアーを大学との連携により実施し、学生に琵琶湖に触れるきっかけを提供する。</p> <p>③ 「びわ湖の日」活動推進事業 16,118 多くの人に琵琶湖の価値を認識してもらうことを目指して、「びわ湖の日」を起点とした一定の期間を設定し、多様な主体と連携して琵琶湖に関わる活動等にいざなうための一体的かつ効果的な情報発信等を行う。</p> <p>④ エコツーリズム推進支援事業 3,800 エコツーリズムの推進に向けて、市町等とのネットワークを通じた情報の共有・発信等を行うとともに、全国の学生等が参加するシンポジウムやエコツアーに係るガイド育成講座を実施する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
ヨシ群落保全事業費	<p>19,347 (27,523)</p> <p>国 3,915</p> <p>寄 8,300</p> <p>○ 7,132</p>	<p>琵琶湖のヨシ群落を持つ多様な機能が健全な形で発揮されるよう、ヨシ群落保全条例および「ヨシ群落保全基本計画」に基づき、適切な保全策を講じる。</p> <p>1 ヨシ群落保全管理事業 17,000 湖国らしい郷土の原風景であり、人々に安らぎを与え、生物の成育や生息の場となるなど様々な機能を有するヨシ群落を保全するとともに、失われたヨシ帯の再生を図る。</p> <p>2 ヨシ群落維持再生事業 2,000 ヨシの成長を阻害し、ヨシ群落を衰退させる原因となるヤナギの伐採等の維持管理を実施する。</p>
水草刈取事業費	<p>241,153 (251,120)</p> <p>国 5,400</p> <p>財 3,109</p> <p>繰 123,891</p> <p>○ 108,753</p>	<p>水草の大量繁茂が生活環境や生態系などに深刻な影響を与えているため、水草の表層刈取りや根こそぎ除去を実施する。また、刈り取った水草は農地で有効利用し、資源循環を図る。</p> <p>1 水草刈取事業 108,759 夏季の水草大量繁茂による航行障害や悪臭などの生活環境への悪影響を軽減するため、緊急性や公共性の高いところから計画的に表層刈取りを実施する。</p> <p>2 水草除去事業 113,682 水草大量繁茂による湖流の停滞、湖底の泥化など自然環境や生態系への悪影響を改善するため、南湖で水草の根こそぎ除去を実施する。</p> <p>3 水草資源循環促進事業 1,100 かつてのように琵琶湖の水草を農地で有効利用するため、県民を対象とした水草堆肥の無料配布による普及啓発事業を実施する。</p> <p>総 4 水草等対策技術開発支援事業 10,800 企業や大学等から水草等の除去や有効利用について新たな技術等の提案を募集し、開発や研究等の支援を行うことで、水草等対策の高度化を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>5 体験施設等の水草除去支援事業 6,000</p> <p>県外に向けて琵琶湖の魅力を発信し、そのブランド力向上を図るため、多数の集客が見込まれる体験施設等が実施する湖中の水草除去に対して助成を行う。</p>
環境監視施設維持整備費	<p>234,112 (38,243)</p> <p>起 208,800</p> <p>⊖ 25,312</p>	<p>1 水質自動測定局除却事業 232,500</p> <p>(1) 水質自動測定局除却事業 232,000</p> <p>水質自動測定局（北湖湖心局2局、南湖湖心局1局）の撤去工事を実施する。</p> <p>(2) 水質表示施設除却事業 500</p> <p>湖心局に付随する水質表示施設の撤去工事を実施する。</p>
琵琶湖レジャー対策費	<p>26,615 (26,494)</p> <p>使 1,000</p> <p>寄 300</p> <p>諸 120</p> <p>⊖ 25,195</p>	<p>琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例に基づき、琵琶湖での適正なレジャー利用を推進し、環境負荷の低減を図る。</p> <p>1 プレジャーボートの航行規制 8,934</p> <p>航行規制水域の指導監視と取締りを湖岸、湖上から行う。</p> <p>2 適合原動機搭載艇表示制度の徹底 640</p> <p>適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底を図る。</p> <p>3 外来魚のリリース禁止 12,337</p> <p>ボックス、いけすでの回収を行うとともに、県内や下流府県の小中学生を対象としたびわこルールキッズ事業等を実施し、外来魚のリリース禁止の普及啓発を行う。</p> <p>4 琵琶湖レジャー陸上監視・指導補助員設置事業 3,115</p> <p>湖岸においてレジャー利用の啓発を行い、適合証表示の情報収集や指導監視を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【温暖化対策課】</p> <p>地球温暖化対策推進費</p>	<p>27,758 (28,301)</p> <p>財 363</p> <p>⊖ 27,395</p>	<p>滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例および「滋賀県低炭素社会づくり推進計画」に基づき、今世紀後半の「脱炭素社会」を目指し、2030年度の「低炭素社会の実現」に向けた総合的な取組を実施する。</p> <p>1 地球温暖化対策推進事業 12,140 家庭等における省エネ取組を促進するため、県民の意識を把握するとともに、滋賀県地球温暖化防止活動推進センターにおいて地球温暖化に関する自由研究講座等の様々な普及啓発事業や「うちエコ診断」等を実施する。</p> <p>2 低炭素社会づくり学習支援事業 2,700 低炭素社会づくりに関する環境学習を推進するため、学校や地域において、低炭素社会づくりに関する講座を実施する。</p> <p>3 貢献量評価活用促進事業 2,775 他者の温室効果ガス排出削減に貢献する事業活動を定量評価する手法である貢献量評価と本手法に基づく「しが発低炭素ブランド」の普及を図り、県内環境産業の活性化と産業・業務・家庭部門の温室効果ガス削減対策を促進する。</p> <p>4 次世代自動車普及促進事業 1,416 滋賀県における二酸化炭素の排出量の約20%を占める運輸部門の対策として、次世代自動車のさらなる普及促進を図るため、県内事業者と連携し展示会等を実施する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【循環社会推進課】</p> <p>循環型社会形成推進費</p>	<p>68,741 (54,346)</p> <p>財 225</p> <p>繰 24,111</p> <p>⊖ 44,405</p>	<p>廃棄物の発生を抑制するとともに、発生した廃棄物については再生利用するなど、資源として活用するための施策を推進する。</p> <p>1 産業廃棄物発生抑制等推進事業 51,341</p> <p>(1) リサイクル製品認定事業 1,283 リサイクル製品認定制度や認定された製品の普及促進を図る。</p> <p>(2) 産業廃棄物減量化支援事業 15,090 産業廃棄物の減量化および資源化を促進するため、施設整備や研究開発等に対して支援を行う。</p> <p>② 2 ごみゼロしが推進事業 6,483 事業者、団体および市町等と連携を図りながら、買い物ごみや食品ロスの削減を県民運動として推進するため、キャンペーン等の普及啓発を行うとともに、事業者による取組の促進を図る。</p> <p>3 災害廃棄物処理体制強化事業 5,323 大規模災害に伴う災害廃棄物の発生に備えて、平成29年度策定の「滋賀県災害廃棄物処理計画」を適正に運用するため、訓練・研修等を行い、本県における災害廃棄物処理体制の強化を図る。</p> <p>④ 4 産業廃棄物最終処分方向性検討事業 5,355 最終処分に関わる県内産業廃棄物の発生量等を把握し、関係者から意見聴取を行い、今後の方向性について検討する。</p>
<p>散在性ごみ対策事業費</p>	<p>19,050 (19,708)</p> <p>⊖ 19,050</p>	<p>滋賀県ごみの散乱防止に関する条例の趣旨徹底を図るとともに、市町や関係機関と連携した散在性ごみ対策を実施する。</p> <p>1 淡海エコフオスター事業 875 道路、河川、湖岸等の公共的場所で美化清掃活動を行うボランティア団体に対して支援を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
生活排水対策事業費	<p>14,918 (15,560)</p> <p>⊖ 14,918</p>	<p>生活排水に係る対策として、浄化槽の設置および適正な維持管理を推進する。</p> <p>1 浄化槽効率化検査推進事業費補助金 1,100 効率化検査方式による法定検査を推進するとともに、検査の精度確保を図るため、指定検査機関である公益社団法人滋賀県生活環境事業協会に対して支援を行う。</p>
産業廃棄物対策事業費	<p>2,048,318 (1,346,007)</p> <p>使 29,210 繰 32,986 起 1,764,000 ⊖ 222,122</p>	<p>産業廃棄物の適正処理を推進するため、処理業者や排出事業者に対する監督、指導等を行うとともに、産業廃棄物の不適正事案に対して、迅速かつ厳正な対応を行い、県民の安全で快適な生活環境を保全する。また、旧アール・ディエンジニアリング産業廃棄物最終処分場問題の解決のための取組を実施する。</p> <p>1 産業廃棄物適正処理対策事業 24,404 産業廃棄物処理業者やPCB廃棄物保管事業者等に対して、適正処理に関する指導・啓発等を行う。</p> <p>2 産業廃棄物処理施設等監視指導事業 6,297 産業廃棄物処理施設等に対する監視指導を図るための立入検査等を行う。</p> <p>3 最終処分場特別対策事業 1,969,251 旧アール・ディエンジニアリング産業廃棄物最終処分場からの生活環境保全上の支障やそのおそれを除去するための対策工事等を実施する。</p> <p>(1) 最終処分場支障除去対策工 1,967,199 支障等除去のための対策工事を実施するとともに、水処理施設の管理や地下水モニタリング調査等を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>4 産業廃棄物不法投棄防止対策事業 16,551</p> <p>(1) 監視通報体制事業 10,854 休日や夜間・早朝時間帯の業者委託によるパトロールに加え、地域住民など多様な主体との協働を活かした監視を行う。</p> <p>(2) 地域協働原状回復事業 1,545 地域住民が主体となって産業廃棄物の不法投棄現場を原状回復する事業に対し支援する。</p>
環境事業公社等事業 促進費	<p>436,004 (460,773)</p> <p>起 187,000</p> <p>⊖ 249,004</p>	<p>公益財団法人滋賀県環境事業公社が設置する公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場（クリーンセンター滋賀）の円滑な運営を図る。</p> <p>1 出えん金 242,922</p> <p>2 廃棄物処理センター施設整備費補助金 187,012</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【下水道課】</p> <p>汚水処理施設整備促進事業費</p>	<p>75,901 (77,901)</p> <p>⊖ 75,901</p>	<p>1 下水道終末処理場高度処理施設維持管理費補助金 13,528 公共下水道の下水道終末処理場において、琵琶湖の富栄養化を防止するために、窒素・リンの除去を行う高度処理施設の維持管理事業に対して補助金を交付する。</p> <p>4市5処理場（大津市、近江八幡市、甲賀市、高島市）</p> <p>2 汚水処理施設整備接続等交付金 62,373 公共用水域の水質保全を図るため、汚水等の汚濁負荷削減を目的とした4つの事業を実施する市町に対して支援を行う。</p> <p>(1) 公共下水道接続事業（9市） 30,855 （長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、甲賀市、野洲市、高島市、東近江市、米原市）</p> <p>(2) 浄化槽設置整備事業（11市2町） 22,709 （大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、甲賀市、野洲市、高島市、東近江市、米原市、日野町、多賀町）</p> <p>(3) 公共下水道整備事業（6市2町） 7,779 （彦根市、長浜市、近江八幡市、甲賀市、高島市、東近江市、日野町、豊郷町）</p> <p>(4) 公共下水道高度化事業（10市1町） 1,030 （大津市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町）</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【森林政策課 ・ 森林保全課】</p> <p>県民の森等整備管理 費</p> <p>諸</p> <p>⊖</p>	<p>9,026 (9,226)</p> <p>1,600</p> <p>7,426</p>	<p>協 1 山門水源の森獣害防止対策事業 1,500 山門水源の森での獣害防止対策を図るため、資材運搬路の開設および獣害防止柵の設置を実施する。</p>
<p>琵琶湖森林づくり事 業費</p> <p>国</p> <p>財</p> <p>寄</p> <p>繰</p> <p>⊖</p>	<p>1,444,385 (1,468,254)</p> <p>176,000</p> <p>80</p> <p>300</p> <p>584,605</p> <p>683,400</p>	<p>「琵琶湖森林づくり基本計画」に基づき、森林づくり県民税を充当し、環境を重視した森林づくりと県民協働による森林づくりを実施する。</p> <p>1 陽光差し込む健康な森林づくり事業 389,090 森林の公益的機能を高めるため、環境林の整備や除間伐の実施を行うとともに、境界明確化を加速させるための推進体制の整備や水源林保全巡視員の配置などを行う。</p> <p>(1) 環境林整備事業 65,600 (2) 農地漁場水源確保森林整備事業 284,200 (3) 森林境界明確化推進事業 17,390 (4) 森林環境の調査研究 13,872 (5) 水源林保全対策事業 8,028</p> <p>2 次世代の森創生事業 13,000 民有林において、森林の循環利用を進めるため、伐採から再造林までの一貫作業等を含めた低コスト化が期待できる造林技術の実証を通して効率的な森林の更新技術の普及啓発を図るとともに、獣害対策の必要な再造林に対し支援する。 また、適正な森林管理に対しての第三者による森林認証を取得する取組に対して支援する。</p> <p>3 森林を育む間伐材利用促進事業 65,134 間伐材の搬出・利用による森林資源の循環利用拡大を推進するため、間伐材の仕分け、搬出路の開設や高性能林業機械の利用に対して支援する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>4 里山リニューアル事業 39,500 里山が持つ防災機能の強化および緩衝帯整備による動物被害の軽減を図るため、里山の復元を目指す市町の取組を支援する。</p> <p>5 協働の森づくりの啓発事業 15,699 県民の森づくりに対する理解と協力を深め、持続的な活動として定着させることを目的に、各地域での取組を支援するとともに、森林の価値や森づくりの必要性を県民に向けて普及啓発する。</p> <p>6 みんなの森づくり活動支援事業 8,300 市町、森林所有者および里山保全グループが協働で行う里山づくりや、流域の森林づくりのあり方を議論し、実践する流域づくり委員会の活動を支援する。</p> <p>7 未来へつなぐ木の良さ体感事業 119,653 県産材（びわ湖材）の利用に対する県民、事業者および市町の理解促進と利用拡大を図るため、住宅や公共施設の木造化・木質化をはじめ、新たな用途開発、産地証明等の取組に対して支援する。</p> <p>8 森林環境学習事業 110,229 小学校4年生および中学生を対象に森林環境学習を実施するとともに、新生児や乳幼児に向けた木育活動に対して支援する。</p>
林産物生産流通振興 対策費	<p>38,074 (37,670)</p> <p>国 7,500</p> <p>使 62</p> <p>○ 30,512</p>	<p>1 しがの林業・木材産業強化対策事業 22,126 森林組合の経営力の強化等を図る。また、B材（小曲がり材）を中心とした県外大型工場の需要に対応した県産材流通体制を整備するとともに、地域で生産されたA材（直材）が地域で有効利用される資源循環型の仕組みを構築する。</p> <p>総2 「山を活かす、山を守る、山に暮らす」都市交流モデル事業 15,000 森林山村地域に埋もれる資源を再発掘・活用することで、新たな雇用と定住を促進し、山村地域の活性化を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
湖国の緑づくり推進事業費	15,684 (2,388) 国 500 ⊖ 15,184	<p>① 1 全国植樹祭開催準備事業 13,000 平成 33 年度に全国植樹祭を本県で開催するため、実行委員会を設立し、準備を行う。</p> <p>①協 2 豊かな森林を活かす山村振興事業 1,230 長浜市木之本町の豊かな森林資源等を活かしながら、地域の活性化につなげるため、森林散策ツアーを企画・実施する。</p> <p>①協 3 山で育つ「森のようちえん」普及事業 566 里山等の森林空間をフィールドとして子どもたちが活動する「森のようちえん」を周知するため、体験イベントとフォーラムを開催する。</p>
単独造林事業費	388,690 (395,290) 使 75 諸 350,036 ⊖ 38,579	<p>1 戦略的素材生産システム構築事業費補助金 23,000 林業成長産業化を支える素材生産量の拡大・安定供給を図るため、生産性の向上や新たな作業システムの導入などの搬出量拡大の取組に対して支援する。</p>
造林公社運営費	2,839,486 (2,822,978) 諸 22,000 ⊖ 2,817,486	<p>一般社団法人滋賀県造林公社に対し、管理運営および森林整備に要する経費について出資金を支出するとともに、株式会社日本政策金融公庫に対し、免責的債務引受に基づく償還金を支出する。</p> <p>また、第 2 期中期経営改善計画の中間年度において、公社経営の課題を踏まえた今後の公社林の活用方法等に対する県としての指導助言を検討するため、外部委員による委員会を設置する。</p> <p>1 出資金 232,913 2 償還金 2,605,273 ① 3 公社造林あり方検討委員会 799</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																					
林野関係公共事業 国 1,274,325 分 3,373 起 1,175,600 ⊖ 152,625	2,605,923 (2,608,956)	森林・林業関連の公共事業を実施する。 1 補助公共事業 <table border="1" data-bbox="678 472 1431 837"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>予算見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助造林事業</td> <td>1,367ha</td> <td>830,610</td> </tr> <tr> <td>補助林道事業</td> <td>4路線</td> <td>142,313</td> </tr> <tr> <td>補助治山事業</td> <td>61箇所</td> <td>1,550,000</td> </tr> </tbody> </table> 2 単独公共事業 <table border="1" data-bbox="678 934 1431 1202"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>予算見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独林道事業</td> <td>7路線</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>単独治山事業</td> <td>20箇所</td> <td>78,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数等	予算見積額	補助造林事業	1,367ha	830,610	補助林道事業	4路線	142,313	補助治山事業	61箇所	1,550,000	事業名	箇所数等	予算見積額	単独林道事業	7路線	5,000	単独治山事業	20箇所	78,000
		事業名	箇所数等	予算見積額																			
		補助造林事業	1,367ha	830,610																			
		補助林道事業	4路線	142,313																			
		補助治山事業	61箇所	1,550,000																			
		事業名	箇所数等	予算見積額																			
単独林道事業	7路線	5,000																					
単独治山事業	20箇所	78,000																					

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【自然環境保全課】</p> <p>自然環境保全推進費</p>	<p>340,492 (381,509)</p> <p>国 18,000</p> <p>繰 13,170</p> <p>⊖ 309,322</p>	<p>ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例に基づき、希少野生動植物の保護やその生息・生育環境の保護を図るとともに、外来種の防除対策を推進し、生物多様性の保全に向けた総合的な対策を推進する。</p> <p>1 野生生物保全対策事業 3,426 「滋賀県で大切にすべき野生生物（滋賀県版レッドデータブック2020年版）」作成に必要な調査等を行う。</p> <p>2 生物多様性しが戦略の展開事業 11,979 「生物多様性しが戦略」の3つの柱に基づき、生物多様性の保全や生態系サービスの持続可能な利用の取組を認証し支援するとともに、生物多様性に対する理解と行動を促す普及啓発等の取組を進める。</p> <p>3 侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業 313,274 「オオバナミズキンバイ」「ナガエツルノゲイトウ」等の侵略的外来水生植物は、琵琶湖の生態系への悪影響などが懸念されていることから、琵琶湖外来水生植物対策協議会による戦略的な防除を支援するとともに、生物多様性保全上重要な琵琶湖周辺水域における防除を行う。</p> <p>4 外来生物防除対策事業 4,300 外来生物についての普及啓発を行う。また、県民やNPO法人、市町などの多様な主体による外来種の監視と駆除活動を支援し外来種の駆除を促進するとともに、新たな侵入種の早期防除を図る。</p> <p>5 ラムサールびわっこ大使事業 2,127 県内小学生の中から「ラムサールびわっこ大使」を募集し、環境に関する国際的な交流の場等での発表の機会を経験させることにより、環境保全活動の核となる次世代のリーダーを育成する。</p> <p>6 山を活かす巨樹・巨木の森保全事業 2,520 水源の森に残されてきた巨樹・巨木林を保全するために実施される保全活動、周辺整備等に対して支援を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
自然公園等管理費 国 使 繰 ○	55,801 (51,171) 5,850 44 1,600 48,307	自然公園施設等の維持管理や整備等を行う。 総1 自然公園施設等整備事業 13,000 自然公園の利用推進を図るため、園地等の整備を行う。
鳥獣対策費 ○	16,524 (12,366) 16,524	「鳥獣保護管理事業計画」に基づき、野生鳥獣の保護および管理ならびに狩猟の適正化に関する業務を総合的に実施し、適切な鳥獣の保護管理を推進する。 1 ツキノワグマ第一種特定鳥獣保護計画推進事業 5,352 「ツキノワグマ第一種特定鳥獣保護計画」に基づき、適切な保護管理を実施するため、県内全域において生息状況調査を行い、分布状況を推定するためのデータを蓄積する。また、出没予測をすることにより人身被害を回避する。 総2 獣害対策担い手育成事業 8,000 捕獲技術者の確保および育成のため、射撃技能向上に資する講習に加え、新たに実地経験の浅い狩猟者に対して銃猟やわな猟の実地研修を行う。
森林動物対策事業費 国 繰 ○	264,189 (274,528) 117,279 132,110 14,800	「第二種特定鳥獣管理計画」に基づき、有害鳥獣対策を総合的に実施し、農林水産業被害等の軽減を図る。 1 ニホンザル対策事業 8,000 市町等が実施する捕獲等への助成を行う。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 琵琶湖北部カワウ等対策事業 4,150 琵琶湖北部地域でのカワウ等による被害対策として実施する個体数調整、営巣妨害等に対して助成を行う。</p> <p>3 新規コロニー等拡大防止カワウ対策事業 1,600 新たに発生もしくは急速に生息数が増加しているコロニー（営巣地）等において、市町等が実施する捕獲および繁殖抑制対策に対して助成を行う。</p> <p>4 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 99,356 野生鳥獣の増加に伴い深刻化している農業被害および森林生態系被害を防止するため、市町等が行う捕獲に対して助成を行う。</p> <p>5 湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業 116,227 市町等が実施する捕獲に対して助成を行う。</p> <p>6 ニホンジカ広域管理捕獲実施事業 8,500 市町等だけでは捕獲が困難な高標高・奥山地域において捕獲を実施する。</p> <p>7 指定管理鳥獣捕獲等事業 14,546 国の指定管理鳥獣捕獲等事業を活用して、ニホンジカの捕獲を実施する。</p> <p>8 地域ぐるみ捕獲推進事業 2,000 市町等が、狩猟免許を持つ者と持たない者の役割分担によるニホンジカの捕獲を実施することに対して助成を行う。</p> <p>9 森林動物行動圏等調査 4,500 ニホンジカ等の野生動物の生息密度や行動圏等の調査を実施する。</p> <p>総10 しがジビエ活用拡大事業 3,950 捕獲されたニホンジカの利用頭数を増加させるため、資機材の購入や講習会開催に対する助成を行うほか、解体従事者の育成や県民等への普及啓発を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明		
<p>【流域下水道事業特別会計】</p> <p>流域下水道建設事業費</p>	<p>7,022,929 (8,049,553)</p> <p>国 3,693,701</p> <p>分 1,567,275</p> <p>線 24,953</p> <p>諸 200</p> <p>起 1,736,800</p>	<p>生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、流域下水道建設事業を推進する。</p>		
			主な工事箇所	予算見積額
			<p>湖南中部処理区</p> <p>処理場 水処理施設増設工事 水処理設備改築更新工事</p> <p>管渠 管渠築造工事（守山栗東雨水幹線）</p> <p>ポンプ場 北里ポンプ場改築更新工事</p>	<p>3,551,120</p>
			<p>湖西処理区</p> <p>処理場 水処理設備改築更新工事</p> <p>ポンプ場 清水ポンプ場改築更新工事</p>	<p>613,492</p>
			<p>東北部処理区</p> <p>処理場 水処理設備改築更新工事</p> <p>管渠 管渠築造工事（木之本西幹線）</p> <p>ポンプ場 近江ポンプ場改築更新工事</p>	<p>2,149,840</p>
			<p>高島処理区</p> <p>処理場 水処理設備改築更新工事</p>	<p>513,800</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
総務管理費	181,978 (160,112) 分 71,013 繰 89,703 諸 462 起 20,800	琵琶湖流域下水道事業の維持管理等に係る全処理区共通の事業を実施する。 1 公営企業会計移行準備費 41,600 地方公営企業法適用のために資産調査や企業会計システム構築等、移行に向けた取組を行う。
湖南中部処理区管理費	3,909,414 (3,728,493) 分 3,408,487 使 852 財 1,170 繰 461,485 諸 37,420	湖南中部処理区の下水道施設（管渠、ポンプ場、処理場等）の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務等を行い、各市町から流入する汚水を処理することにより、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。 1 湖南中部処理区管理費 3,829,768

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
湖西処理区管理費	1,108,881 (1,059,061) 分 864,370 使 4 財 471 繰 101,534 諸 142,502	湖西処理区の下水道施設（管渠、ポンプ場、処理場等）の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務等を行い、市から流入する汚水を処理することにより、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。 1 湖西処理区管理費 1,103,806 (1) 大津市下水汚泥処理事務受託 142,481
東北部処理区管理費	1,818,135 (1,767,211) 分 1,617,235 使 26 財 425 繰 199,924 諸 525	東北部処理区の下水道施設（管渠、ポンプ場、処理場等）の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務等を行い、各市町から流入する汚水を処理することにより、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。 1 東北部処理区管理費 1,818,135

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
高島処理区管理費	511,545 (505,607) 分 442,775 繰 44,163 諸 24,607	高島処理区の下水道施設（管渠、ポンプ場、処理場等）の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務等を行い、市から流入する汚水を処理することにより、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。 1 高島処理区管理費 511,545 (1) 高島市下水汚泥等処理事務受託 24,592
淡海環境プラザ管理運営費	53,347 (53,847) 分 29,736 使 3,708 繰 19,903	矢橋帰帆島の淡海環境プラザにおいて、技術の研究開発や普及促進支援、下水道管理技術支援、下水道の普及啓発等を行う。 1 汚水処理分野における技術協力プロジェクト 2,100 「JICA技術協力プロジェクト」と連携して、ベトナム国クアンニン省に対し技術協力をを行うとともに、中国湖南省に対し汚水処理に係る技術援助と普及啓発を行うことにより、滋賀県の汚水処理技術の継承・発展および県内企業の海外展開の足掛かりとなることを目指す。

